

高校受験に合格するための基本的な勉強スケジュール その1

高校受験に合格するために、一番大事なことはきちんとした勉強スケジュールを立てて進めて行くことです。これをするかどうかで、合格率は大きく変わります。

基本的なスケジュールの立て方としては、次の2つに分けて考えるのが大事です。

1 志望校を決めるスケジュール

志望校を決めるためには、

- (1) 資料の取り寄せ
- (2) 学校見学や説明会への参加
- (3) 自分の学力を考えた進路の最終決定

という流れで進めて行く必要があります。



2 学力を上げていくスケジュール

学力を上げていく上で必要なステップは、

- (1) 1, 2年生の復習
- (2) 入試問題に合わせた学習
- (3) 過去問で時間配分をつかみ、問題に慣れる

という3つのステップが必要になります。

基本的な高校入試対策

1 国語と英語の基本的な高校入試対策とは！？

国語と英語の入試対策は、基本的には同じになります。基礎力を高め、実践力をつけ、最後に本番と同じトレーニングをするという流れです。

学習ステップ① 単語と文法の基礎を作る！

国語の場合は、漢字と文法、英語の場合は、英単語と英文法を勉強して、学習の土台を作ることが最初のステップになります。

学習ステップ② 長文読解問題の練習問題を解きましょう！

英語の入試問題も国語の入試問題も、一番配点が高いのが長文読解問題です。

学習ステップ①で土台を作るのと同様並行で、長文読解力を付けていきましょう！

受験問題の場合、定期試験と違って全く見たことのない問題が出るので、暗記だけで点数を取ることはできません。しっかりと長文読解力を付けるために、繰り返し問題を解くようにしてください。

学習ステップ③ 過去問で時間配分を身に付けよう！

学習ステップ①と②で土台を作ったら、最後に問題に慣れるために過去問を解いていきましょう。入試問題と言うのは学校や都道府県ごとに特徴があります。この特徴に慣れていかないと点数は取れません。また、過去問を解いていくことで、その学校ごとの問題の特徴を理解することができます。

また高校受験は時間との戦いです。テスト当日の時間配分を間違えてしまうと、全く点数が取れず不合格になります。最低でも3年分は時間を決めて過去問を解いて、時間配分を体に叩き込んでおきましょう。

この3ステップで勉強をしていけば、国語と英語に関しては必ず合格点を取ることができます。

(思春期の子育てアドバイザー 道山ケイ ホームページ)

※次号は数学・理科・社会編